

キッズドア 和文文化体験活動 2009
おいでよ！

いっしょに日本文化で遊ぼうよ！

見る！習う！遊ぶ！ 和文文化の心と技

一流の和文文化の継承者を講師にお招きし、普段なかなか目にすることのない一流の技を「見る！」、そして「習う！」、その上実際に披露したり楽しんだりという「遊ぶ」をテーマに開催している「見る！習う！遊ぶ！和文文化の心と技」。気軽に楽しんでご参加ください。

これからの予定

9月13日 日 13:00～16:00

着物を着よう！日本舞踊を踊ろう！

着物を着る機会も、日本舞踊に触れる機会も少ない子ども達に、まじかで日本舞踊を観て、自分自身も着物を着て、しぐさや身のこなしを、若柳恵華先生に教えていただき体験することで、和文文化の楽しさ・すばらしさを感じてもらいます！！

- 子ども達になじみやすい日本舞踊を観ていただいた後に、実際に浴衣を着て代表的な手振り身振りや立ち居振る舞いを教えていただきます。



若柳恵華 プロフィール

正派若柳会副会長（現・相談役）・二代目若柳吉三次の三女として生まれ、幼少より正派若柳会会長でもあつた故祖父の若柳鵬翁と父・吉三次の指導を受ける。母方の叔父は市山流宗家の市山松翁。現・家元は松翁の長男で従弟にあたる市山松扇。恵華の会／華乃会主催。日本舞踊協会城南ブロック委員・創作舞踊劇場会員・日本舞踊 21 準会員・創作自由市場実行委員。各流派合同新春舞踊大会や東京新聞主催全国舞踊コンクール優秀指導者受賞をはじめ受賞歴多数。現在は、失われた最も古いと言われる幻の舞「幸若舞」を創作していること、日本書紀を題材とした創作舞踊に邁進中。

10月11日 日 13:00～16:00

君もあなたも落語家に！！

子ども達が、日頃聴く機会の少ない落語ですが、落語は江戸時代から永々と続いてきた、日本人の大事な文化の一つ。口先、手の動き一つで、笑いという癒しを与えてくれ、感動という生きる糧を分けてくれるものです。

- 子ども達になじみやすい落語を聴いていただいた後に、おそばの食べ方等、代表的な手振り身振りを三遊亭円左衛門先生に教えていただきます。



三遊亭円左衛門 プロフィール

1982.10 三遊亭円楽に入門／1985.10 二つ目昇進／1991.5 真打ち昇進
寄席こそが落語家をはじめとする、多くの芸人の活動の拠点と定め、寄席という空間で、落語という素敵な文化を気軽に楽しむことを、全国に広げようと目標に掲げている。また、別の角度からも落語を楽しんでもらうべく、落語クラスの講師を務める。聞くだけでなく、人前で落語を喋る喜びを体験してもらおうとする。落語を聞く喜び、喋る喜び、そして支える喜び。この三つの観点から、多くの人々に落語を気軽に楽しんでもらうことを願っている。

日程：着物を着よう！日本舞踊を踊ろう！（仮）9月13日（日）13:00～16:00

君もあなたも落語家に！！（仮）10月11日（日）13:00～16:00

場所：両日共 和文化体験施設

「清澄 見為所（みなすどころ）」

◇江東区清澄 2-4-14 青木ビル 1階

◇最寄駅 / 東京メトロ・都営大江戸線

「清澄白河」駅 徒歩 5分

費用：1回 1,000円（材料・保険料込）

参加資格：小学生（子どものみの参加となります。
保護者の見学は可能です。）

定員：各 20名（定員になり次第締め切りとさせていただきます）

持物：9月13日は浴衣一式と足袋をご用意ください。

主催：キッズドアプロジェクト

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KNビル 4F

TEL: 03-5201-3899 FAX: 03-5201-3712

URL: <http://www.kidsdoor.net/> e-mail: info@kidsdoor.net

後援：東京都江東区教育委員会

※この活動は、子どもゆめ基金（独立行政法人国立青少年教育振興機構）の助成金の交付を受けて行うものです。



電話・・・

03-5201-3899

FAX・・・

03-5201-3712

E-mail・・・

info@kidsdoor.net

参加される子どものお名前・年齢・生年月日・学年・連絡先（住所・電話番号）を記入してお申込ください。

参加費は当日お支払いいただきます。

申込は

キッズドアとは



「子どもと社会をつなぐポータルサイト キッズドア」はお子様とその保護者の方々が、安心してインターネットを楽しんでいただくためのサイトです。「キッズドア」がリンクしているサイトは、企業や行政の子ども向けサイト、子ども向けサービスのサイトが中心。

お父様、お母様の中には、「今の日本の社会は子どもが育ちづらい」と感じている方も多いと思いますが、実は企業も行政もそしてNPOなどの団体も、「子どもたちのために何かしたい」という強い思いがあります。そして実際に、子どもの総合学習に役立つようなサイトを作ったり、科学館や博物館、美術館を作ったり、子ども向けのイベントや夢をかなえるコンテストを実施したり、学校に出張授業に出向いたり、実にいろいろなことに取り組んでいます。ただ、今までは、そのような企業・行政・NPOの情報が、私たち子育て中の『家庭』のもとに届きづらかったのです。

「キッズドア」は、そのような親子に役立つ情報をたくさん集めました。また、キッズドア主催の子供向けイベントも開催し、子どもたちが「社会の仕組み」を知る窓口となるよう考えています。どうぞ、親子でキッズドアを開けて、社会をのぞいてみてください。そして気になる場所やイベントにはどんどん参加してください。キッズドアが、皆様の楽しい子育てのお役に立つことが何よりの喜びです。

<http://www.kidsdoor.net/>

キッズドア

で検索！



「キッズドア 和文化体験活動とは？」

一流の和文化の継承者を講師にお招きし、普段なかなか目にすることのない一流の技を「見る!」、そして「習う!」、その上実際に披露したり楽しんだりという「遊ぶ」をテーマに、特色あるプログラムを実施します。



和文化体験を通じて、子どもたちに和文化の素晴らしさを知ってもらうとともに、和のこころに触れ、落ち着きや集中力、道徳、マナー、思いやりなどを修得するきっかけとなることを目指しています。



キッズドアプロジェクト事務局

〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KNビル 4F

TEL: 03-5201-3899 FAX: 03-5201-3712 e-mail: info@kidsdoor.net <http://www.kidsdoor.net/>

子どもを大事に考える大人のためのサイト『キッズドアスタイル』 <http://www.kidsdoor.net/style/>